

## 広報たぐみ診療所

朝日診療所  
所長 若山 隆



### 「風邪の事実について」

10月になり、もうすっかり寒くなりましたね。

まず皆さまに報告があります。とある事情で10月から診療所の常勤医師が4人から3人に減ってしまいます。皆さまにご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、できる限り体制を工夫し、努力してまいりますので、どうかよろしくごお願い申し上げます。

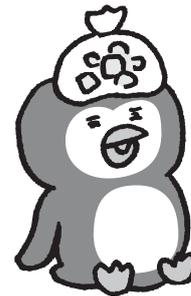
さて、今回は風邪について皆さんがあまりご存じないと思われる事実をお伝えしたいと思います。それは、“風邪にかかると、感染したウイルスに対して”生涯”免疫を獲得してしまうので、原則、2度とその風邪ウイルスに感染することはない”というものです。

風邪の原因ウイルスにはいろいろあるのですが、最も多いのがライノウイルス属と呼ばれるものです。秋～冬に多く、風邪の原因のおよそ半分がライノウイルス属とされています。このライノウイルスに感染すると、免疫細胞がそれを一生記憶します。仮に10年後、20年後に、そのウイルスが体内に入り込んできても、免疫が素早く対応して、風邪になりません。しかし、ライノウイルスだけで100種類以上

存在するといわれており、ライノウイルスに無敵になるためには少なくとも100回以上は感染しないといけないわけです。生涯免疫を獲得できるウイルス属は、アデノウイルス、インフルエンザウイルス(意外でしょう?)など他にもいます。すべてのウイルスに生涯免疫を獲得できるわけではありませんが、それでも一度感染したウイルスにはある程度は免疫が働き、2回目以降の感染は軽く済むとされています。

保育園に入りたてのお子さんは、最初ものすごい頻度で風邪にかかると思いますが、しばらくすると風邪が減るのは、この生涯免疫が関係しているというわけです。

風邪はつらいですが、“よし、また一つ風邪ウイルスを克服して2度とかからないようになったぞ!!”と考えれば少しは前向きになれるのでしょうか??



## 地域おこし協力隊として 只見町山村振興協力隊

vol.35

ふじぬま こうへい  
藤沼 航平



### 「布沢に魅せられて」

今年の5月より地域おこし協力隊に任命されました藤沼航平です。森林の分校ふざわで企画・運営などを行っています。改めてよろしくごお願いいたします。

只見に移り住んではや4ヶ月。季節はめまぐるしく変化し、感動と新鮮さを感じている日々を送っています。とは言っても実は私、月1ペースで6年ほど只見に足を運んでいました。大学在学中、地域おこしサークル「D-friends」を立ち上げ、以来、布沢や

只見町と関わり続けるうちに、いつか只見に住みたいと思うようになり、気づいたらココに生活の拠点を置いていました。

通っていたころとは違い、町内放送でクマ注意報が流れたり、集落で土砂崩れがあったり、集落水道に慣れなくて腹を壊したり、などいろいろと経験していますがそれでもやっぱり只見が好き。ここに来て良かったと自信をもって周りに自慢しています。

只見の人・自然・集落が好き。だから、その資源を利用してこれからも地域おこしをしていきますので、皆さま、ぜひ応援・ご協力をお願いします!